

薬事情報やまなし

一般社団法人 山梨県薬剤師会
薬事情報センター

- 薬事情報センターからのお知らせ 【P 1】
 - 熱中症に注意
 - 定期購読から
 - 薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックについて
 - 2025年度公認スポーツファーマシスト新規受講者募集について
 - 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について
 - 日薬ニュース

- 山梨県からのお知らせ 【P 8】
 - 令和7年度「愛の血液助け合い運動」の実施について

- 医療保険委員会からのお知らせ 【P 9】
 - 禁煙外来（保険適用）受診医療機関一覧
（ニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関一覧）

薬事情報センターからのお知らせ

○熱中症に注意

熱中症とは、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていない時でも発症し、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

【熱中症を防ごう】

❖暑さを避ける、身を守る

室内

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれを利用
- ・室温をこまめに確認
- ・WBGT値も参考に

屋外

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気の良い日は、日中の外出を出来るだけ控える

❖からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性の良い、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、水、冷たいタオルなどで体を冷やす

❖こまめに水分を補給する

- ・室内でも屋外でも喉の渇きを感じなくてもこまめに水分を補給しましょう



熱中症の予防はできていますか?

<input type="checkbox"/> こまめに水分補給 をしている	<input type="checkbox"/> エアコン・扇風機を 上手に使用している	<input type="checkbox"/> シャワーやタオル で体を冷やす
<input type="checkbox"/> 部屋の温湿度を 測っている	<input type="checkbox"/> 暑い時は無理をし ない	<input type="checkbox"/> 涼しい服装をしている 外出時には日傘、帽子
<input type="checkbox"/> 部屋の風通しを良く している	<input type="checkbox"/> 緊急時・困った時の 連絡先を確認して いる	<input type="checkbox"/> 涼しい場所・施設 を利用する

環境省 熱中症予防情報サイト(スマートフォン・携帯対応)
<http://www.wbgt.env.go.jp/sp>

©環境省

○定期購読から

薬事情報センターで定期購読している雑誌の目次を一部掲載したものです。
貸し出し、FAX、コピー等はできませんので、事務局にて閲覧をお願いします。



月刊薬事 2025 Vol.67No.8

【特集】機械化、自動化、最適化！デジタル・AI時代の薬剤師業務

- ・データ活用がカギを握る！医薬品の適正使用と業務効率化
- ・業務はどう変わる？デジタル機器を導入したいと思ったら
 - ・ここまで来た医療DX、今後はどうなる？
 - ・いますぐ使えるChatGPT・生成AI活用術

◇振り返れば国試

- ・アナフィラキシーが疑われる状況下において薬剤師が準備しておくことは！？



調剤と情報 2025 Vol.31No.8

【特集】精神科領域における対人業務マニュアル

- ・薬局薬剤師にとって今後さらに重要となる対人業務
- ・統合失調症
- ・気分障害
- ・睡眠障害
- ・認知症
- ・「にも包括」における保険薬局の役割
- ・薬局における疾患別対応マニュアル意義

【今月の話題】

- ・薬局における疾患別対応マニュアル～患者支援の更なる充実に向けて～



薬局 2025 Vol.76No.7

【特集】生成AI×薬剤師

明日からのしごとに役立つ基本&活用術

- ・「生成AIって実際どうなの？」現場活用のリアル
- ・生成AIはこうしてできた！
 - やさしく理解する技術の仕組み—
- ・学習者はどのように生成AIと関わるべきか
 - 統合失調症患者の服薬アドヒアランスに関する学習を例に—
- ・今日からできる！「生成AI」はじめ方ガイド
- ・業務にプラス！「生成AI」活用術
- ・生成AIの活用リテラシー上手につき合うためのコツ
- ・「生成AI×薬学」の未来 何ができるようになる？

○薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックについて

日本薬剤師会において、(公財)日本スポーツ協会、滋賀県薬剤師会、その他多くの方々にご協力頂き、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック2025年版」が作成されました。

日本薬剤師会ホームページでガイドブック(PDF)が公開されておりますので、ご活用ください。

日本薬剤師会ホームページ>日本薬剤師会の活動>アンチ・ドーピング活動
(<https://www.nichiyaku.or.jp/yakuzaishi/activities/anti-doping/about>)

ドーピング禁止薬に関する問合せについては、山梨県薬剤師会薬事情報センターへ原則としてFAX(055-254-3401)でお願いします。内容により日本薬剤師会に問合せをしますので回答に数日かかる場合があります。問合せ用紙を巻末P11に掲載いたしますのでご活用ください。

○2025年度公認スポーツファーマシスト新規受講者募集について

公認スポーツファーマシストは、薬剤師の資格を有した方が、所定の課程(アンチ・ドーピング規則を中心に広くスポーツと関係する内容)修了後に認定される資格制度です。

スポーツにおけるドーピングを防止することを目的に、学生・アスリートを含めたスポーツ愛好家などに対してアンチ・ドーピングや薬に関する健康教育などの普及・啓発にご協力いただく活動です。日本アンチ・ドーピング機構より、2025年度公認スポーツファーマシスト受講者募集要項が公開されました。是非、ご参加ください。

募集要項

受講資格	基礎講習会の受講時点で薬剤師の資格を有している方。 ※年齢は問いません。
申込要件	公認スポーツファーマシスト認定プログラムはオンライン開催になります。 受講申込手続き、講習受講などはすべてオンラインでの実施になります。メール受信、Webブラウザでのeラーニングの受講など、安定的なインターネット利用環境を有し、ご自身で操作できる方が対象となります。
募集申込	7月1日(火)12:00~7月31日(木)17:00
受講期間	8月25日(月)12:00~10月31日(金)17:00
募集定員	2,000名
受講料	9,900円(税込)【テキスト代を含む】
申込方法	公認スポーツファーマシストウェブサイトより受講システム(manaable)へ新規会員登録のうえ、受講申し込みしてください。

受講手続き お申込みに加え、受講料の支払いが必要です。受講システムの【個人支払い】画面より支払期限内にお支払い手続きをお願いします。申込後は、お申込みいただいたメールアドレスにお申込みに関する自動返信メールが送付されます。

※詳細につきましては、日本アンチ・ドーピング機構 スポーツファーマシストのページでご確認ください。

(<https://sportspharmacist.jp/member/>)

○薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について

医療安全対策委員会では、標記事業の参加登録の推進を行っております。共有すべき事例2025年No.4が公開されています。

日本医療機能評価機構ホームページからご覧いただけます。

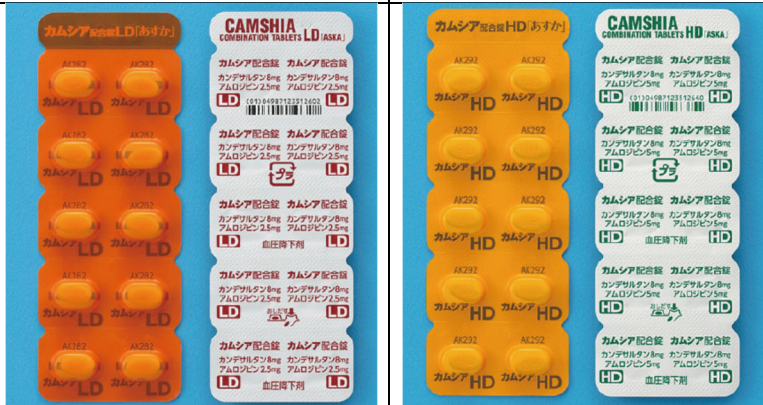
(<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>)

参加登録及び事例報告をお願いいたします。

共有すべき事例 2025年No.4

事例1 調剤に関する事例【戻し間違いによる薬剤取り違え】

事例	<p>【事例の詳細】 患者にカムシア配合錠LD「あすか」が処方され、薬剤を交付した。後日患者の家族から連絡があり、交付した28錠にカムシア配合錠HD「あすか」が3錠混ざっていることがわかったため、薬剤を交換した。患者が服用する前に家族が気付いたため、カムシア配合錠HD「あすか」の服用はなかった。</p> <p>【背景・要因】 カムシア配合錠HD「あすか」を薬剤棚に戻す際に、誤ってカムシア配合錠LD「あすか」の棚に戻したため、カムシア配合錠LD「あすか」の棚にカムシア配合錠HD「あすか」が混入していた。当薬局では薬剤の取り違えを防ぐため、PTPシートのGS1コードの読み取りにより薬剤名を確認し、重量の計測により錠数を確認する調剤監査支援システムを採用しているが、今回は、カムシア配合錠LD「あすか」のPTPシートのGS1コードを読み取ったこと、さらに、カムシア配合錠LD「あすか」とカムシア配合錠HD「あすか」の重量の差がなかったことから、カムシア配合錠HD「あすか」の混入に気付かなかった。</p> <p>【薬局から報告された改善策】 複数の規格がある薬剤を採用している場合は、薬剤棚にそれぞれの規格を強調する表示を行う。薬剤を薬剤棚に戻す際は、調剤監査支援システムでPTPシートのGS1コードを読み取り、薬剤名と棚番号を確認してから戻す。GS1コードのないPTPシートの端数を薬剤棚に戻す場合は、複数人で確認する。GS1コードのない端数のPTPシートは調剤監査支援システムでの確認ができないこと、同じ重量の薬剤が他に存在する可能性があることを認識し、鑑査を行う際は薬剤を目視でも確認する。</p>
----	--

その他の情報	販売名	カムシア配合錠LD「あすか」	カムシア配合錠HD「あすか」
	有効成分 (1城中)	日局カンデサルタン シレキセチル 8 m g 日局アムロジピンベシル酸塩 3. 4 7 m g (アムロジピンとして2. 5 m g)	日局カンデサルタンシレキセチル 8 m g 日局アムロジピンベシル酸塩 6. 9 3 m g (アムロジピンとして5 m g)
	PTPシートの画像		
	あすか製薬株式会社のホームページより (参照2025年3月3日)		
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業には、外観が類似した薬剤、名称が類似した薬剤、規格が異なる薬剤、薬剤棚に隣接して配置された薬剤などの戻し間違いにより、調剤時に薬剤を取り違えた事例が報告されている。 ・薬剤の戻し間違いを防止するために、以下の対策を組み合わせる実施することが重要である。 <ul style="list-style-type: none"> ・外観や名称が類似している薬剤、複数の規格がある薬剤を採用している場合は、薬剤棚の配置を離すことや、注意を促す表示を行うことなどの工夫を行う。 ・薬剤棚に戻す薬剤は、専用の箱に一時保管し、業務が一段落した際に複数人で確認しながら薬剤棚に戻す。 ・GS1コードを利用した調剤監査支援システムを採用している場合は、PTPシートのGS1コードを読み取り、薬剤名と棚番号を確認してから薬剤棚に戻す。 ・薬剤の戻し間違いを防止するには、対策を手順書に記載して薬局内に周知し、すべてのスタッフが手順を遵守することが重要である。 ・PTPシートの薬剤を取り揃える際に他の薬剤が混入する可能性を想定し、鑑査を行う際は薬剤を束ねた輪ゴムを外し、端数を含め全てのPTPシートの表裏を1枚ずつ見て、薬剤名を確認する必要がある。 		

事例2 疑義照会・処方医への情報提供に関する事例【投与量】

事例	<p>【事例の詳細】</p> <p>久しぶりに来局した80歳代の患者に、クリニックAからイグザレルトOD錠15mg1回1錠1日2回朝夕食後35日分が処方された。患者家族から、患者は医療機関Bを退院し、今後はクリニックAで治療を行うことを聴取したが、お薬手帳には退院時の処方内容は記載されていなかった。薬剤師は、用法・用量から深部静脈血栓症の初期治療と推察したが、添付文書に記載された3週間を超える日数が処方されたことに疑問を感じた。クリニックAの処方医に疑義照会を行ったところ、患者は医療機関Bで深部静脈血栓症と診断され、注射薬の抗凝固薬が投与された後にイグザレルトOD錠15mg1回1錠1日2回に切り替えられてから、3週間が経過するところであることがわかった。イグザレルトOD錠15mg1回1錠1日1回朝食後に変更になった。</p>
----	---

	<p>【推定される要因】 クリニックAの処方医は医療機関Bで行われた治療を把握していたが、イグザレトOD錠15mg1回1錠1日1回に減量することを失念した可能性がある。</p> <p>【薬局での取り組み】 抗凝固薬が処方された際は、患者の病態や体重、腎機能などの検査値、治療の経過などを把握し、処方監査を行う。</p>
その他の情報	<p>イグザレトOD錠10mg/15mgの添付文書2024年11月改訂（第8版）（一部抜粋）</p> <p>1. 警告 〈静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制〉</p> <p>1.2 成人の深部静脈血栓症又は肺血栓塞栓症発症後の初期3週間の15mg1日2回投与時においては、特に出血の危険性が高まる可能性を考慮するとともに、患者の出血リスクに十分配慮し、特に、腎障害、高齢又は低体重の患者では出血の危険性が増大するおそれがあること、また、抗血小板剤を併用する患者では出血傾向が増大するおそれがあることから、これらの患者については治療上の有益性が危険性を上回ると判断された場合のみ本剤を投与すること。</p> <p>6. 用法及び用量 〈静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制〉</p> <p>成人 通常、成人には深部静脈血栓症又は肺血栓塞栓症発症後の初期3週間はリバーロキサバンとして15mgを1日2回食後に経口投与し、その後は15mgを1日1回食後に経口投与する。</p>
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・イグザレト錠/OD錠15mgを成人の静脈血栓塞栓症の治療に用いる場合、発症後の初期3週間の投与とその後の再発抑制を目的とした投与では、1日の用量が異なる。特に1日2回の投与を行う初期3週間は、出血のリスクに十分注意する必要がある。 ・イグザレト錠/OD錠15mg1回1錠1日2回の投与は入院中に開始されることが多いため、退院後にイグザレト錠/OD錠15mg1回1錠1日2回が処方された場合、薬剤師は治療開始からの投与期間を確認し、1日量が適切であるか検討する必要がある。 ・本事例は、患者が退院し、治療を行う医療機関が変更になった際に、薬剤が適切に処方されなかった事例である。退院後も適切な薬物療法を継続するには、入院していた医療機関と退院後に治療を引き継ぐ医療機関との連携が重要になる。 ・退院後の患者の処方箋を応需する薬局薬剤師は、入院中の薬剤の服用・使用状況や今後の治療方針に関する情報を収集し、退院後の薬物療法が適切に継続されているか確認することが重要である。

事例3 疑義照会・処方医への情報提供に関する事例【患者の生活状況（職業）】

事例	<p>【事例の詳細】 半年前に新型コロナウイルスに感染した40歳代女性が、難治性の咳の治療のため専門医を受診し、リフヌア錠45mg1回1錠1日2回朝夕食後14日分が処方された。患者は平素から当薬局を利用しており、薬剤師は患者の職業が調理師であることを把握していた。また、製薬企業のMRからリフヌア錠45mgの副作用について情報を得ていたため、添付文書の情報をもとに味覚関連の副作用（味覚不全、味覚消失、味覚減退、味覚障害）の発現の頻度などについて説明を行ったところ、患者は薬剤の変更を希望した。処方医に連絡し、患者の職業と意向を伝えたところ、吸入薬に変更になった。</p> <p>【推定される要因】 患者は処方医に、職業が調理師であることを伝えていなかった。処方医は患者に味覚関連の副作用を伝えていたが、患者はまれな副作用であると認識</p>
----	---

	<p>した。</p> <p>【薬局での取り組み】</p> <p>職業などの患者情報を聴取する。特に注意が必要な副作用がある薬剤が処方された際は、患者に必要な情報を伝え、処方医にも情報提供を行うことを薬局内に周知した。新しい薬剤を採用した際は、製薬企業などから必要な情報を収集する。</p>				
その他の情報	<p>リフヌア錠45mgの添付文書 2025年2月改訂（第4版）（一部抜粋）</p> <p>1.1. 副作用</p> <p>1.1.2 その他の副作用</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">5%以上</td> </tr> <tr> <td>神経系障害</td> <td>味覚不全（40.4%）[†]、味覚消失、味覚減退[†]、味覚障害[†]</td> </tr> </table> <p>[†] 味覚不全は、主に苦味、金属味及び／又は塩味としても報告された。味覚関連の副作用（味覚不全、味覚消失、味覚減退、味覚障害）の発現割合は63.1%であった。大多数は、ゲーファピキサントの投与開始後9日以内に発現し、軽度又は中等度であり、ゲーファピキサントの投与中又は投与中止により改善した。なお、味覚関連の副作用は曝露量依存的に増加する傾向が認められている。</p>		5%以上	神経系障害	味覚不全（40.4%） [†] 、味覚消失、味覚減退 [†] 、味覚障害 [†]
	5%以上				
神経系障害	味覚不全（40.4%） [†] 、味覚消失、味覚減退 [†] 、味覚障害 [†]				
事例のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月2日に日本咳嗽学会より「ゲーファピキサントクエン酸塩錠（リフヌア錠45mg[®]）の適正使用のお願い」[*]が公表され、次のように記載されている。「難治性の慢性咳嗽にリフヌア錠[®]を使用される場合は、診断および特異的治療を十分に行った上で導入いただくこと、また味覚障害などの副作用発現の可能性を説明していただく様お願いいたします。」 ※ゲーファピキサントクエン酸塩錠（リフヌア錠45mg[®]）の適正使用のお願い（参照2025年3月11日） ・本事例は、リフヌア錠45mgが処方された患者が調理師であることを把握していた薬剤師が、患者の職業に大きな影響を及ぼす可能性がある味覚関連の副作用について添付文書に基づいた情報を提供した結果、患者が薬剤の変更を希望した事例である。 ・薬物療法は、患者が服用する薬剤や服用目的、服用方法などを十分に理解し、納得したうえで実施、継続することが重要である。 ・患者の職業や生活状況に大きな影響を及ぼす可能性がある副作用を有する薬剤が処方された際、添付文書やRMP資材などを活用して必要な情報をわかりやすく伝え、患者が納得して薬剤を服用できるよう支援することは、薬剤師に求められる重要な使命である。 				

○日薬ニュース

【第310号】

- ・改正薬機法が成立・交付
- ・令和6年度保険調剤の動向まとまる
- ・第58回日薬学術大会（京都大会）事前参加登録受付中！
- ・「会員ID」の照会が本会ホームページで可能になりました
- ・【重要】「日薬雑誌アプリ」をご活用ください
- ・【重要】10月号以降、令和8年3月まで、冊子の郵送を希望する方からの申込受付を本日より開始しました

山梨県からのお知らせ

○令和7年度「愛の血液助け合い運動」の実施について

目的

医療に必要なすべての血液製剤を国民の献血によって安定的に確保する体制を早期に確立するため、広く県民の方々に献血に関する理解と協力を求めるとともに、継続的な推進が必要な成分献血・400mL献血への協力と血液製剤の適正使用への協力を求め、献血運動の一層の推進を図る。

期間

令和7年7月1日（火）～7月31日（木）

運動の内容

- (1) 献血協力者の安定確保の推進
将来の献血支持層を担う若年層の献血意識の高揚を図る。
- (2) 複数回献血の推進
複数回献血を推進し、輸血用血液の安定供給や安全性を図る。
- (3) 甲府献血ルームの活用の推進
献血ルームが、若年層を含む幅広い世代の方々に利用していただけるよう、活用を広く県民に呼びかけていく。
- (4) 血液製剤の適正使用の推進
有限で貴重な血液製剤を有効に使用するため、輸血を行う医療機関の関係者に対し、血液製剤使用適正化の推進を図る。
- (5) 献血予約の推進
安定的に輸血用血液を確保するため、献血予約の推進を図る。



甲府献血ルームは、12月31日と1月1日を除く毎日、午前9時30分から午後4時30分（成分献血の受付は午後3時30分）まで献血を受け付けております。皆様のご協力をお願いいたします。

甲府献血ルーム：甲府市中央2-9-21 フェース甲府ビル2階 TEL：055-235-3135



禁煙外来（保険適用）受診医療機関一覧

（ニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関一覧）

甲府市

あきやま医院	東下条町 80-2
今井循環器呼吸器科	住吉 1-10-4
大久保内科呼吸器科クリニック	丸の内 1-19-18
おかだ内科クリニック	北口 2-9-12 ニシコ -北口駅前ビル 2F
小沢耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック	朝日 1-8-13
内科小児科小野医院	貢川 2-2-11
くぬぎクリニック	北口 1-1-8
甲府共立診療所	宝 1-10-5
こうふサザンクリニック	徳行 2-14-26
コスモ総合診療所	甲府市塩部 1-81-1
斉藤内科循環器科医院	国母 8-26-13
順聖クリニック	湯村 1-5-19
医療法人慈光会 甲府城南病院	上町 753-1
市立甲府病院	増坪町 366
住吉病院	住吉 4-10-32
心療内科たけうちクリニック	国母 7-5-17 サンライ ン甲府ビル 2A
塚原整形外科	丸の内 2-9-14
露木耳鼻咽喉科医院	中央 4-9-2
医療法人仁明会ながまつ医院	宮原町 88-1
東甲府医院	桜井町 299
ひろクリニック	中小河原 1-9-12
深澤内科クリニック	国母 5-19-18
ふじ内科クリニック	緑ヶ丘 1-4-16
藤原医院	塩部 4-15-16
古川内科・皮フ科	国母 1-4-8
望月クリニック	塩部 4-16-2
山梨県厚生連健康管理センター	飯田 1-1-26
山梨県立中央病院	富士見 1-1-1
湯村温泉病院	湯村 3-3-4
横田内科小児科医院	上石田 2-30-44
楽天堂内科整形外科	朝気 1-1-29

笛吹市

磯山医院	石和町四日市場 2031-106
一宮温泉病院	一宮町坪井 1745
弦間医院	一宮町末木 864-2
医療法人銀門会甲州リハビリテーション病院	石和町四日市場 2031-25
境川診療所	境川町石橋 2207-1
三枝クリニック	石和町河内 37-2
清水内科クリニック	石和町駅前 6-2
しむら医院	石和町東高橋 131
医療法人康麗会笛吹中央病院	石和町四日市場 47-1
医療法人博友会 三科医院	春日居町桑戸 698-1
望月内科クリニック	御坂町井之上 819-1

山梨市

飯島医院	小原西 5
加納岩総合病院	上神内川 1309
坂の上クリニック	東後屋敷 986-8
山梨市立牧丘病院	牧丘町窪平 302-2

甲州市

甲州市大藤診療所	塩山上粟生野 13-1
甲州市立勝沼病院	勝沼町勝沼 950
松里診療所	塩山三日市場 1982-1

韮崎市

いいのクリニック	本町 2-14-15
岩下内科医院	若宮 1-2-50 韮崎市 民交流センター3F
たのくらクリニック	藤井町南下条 338
韮崎市国民健康保険韮崎市立病院	本町 3-5-3

北杜市

中田医院 中国医学研究所	須玉町若神子 608
北杜市立白州診療所	白州町白須 1341
北杜市国保辺見診療所	明野町上手 1-12
武川診療所	武川町牧原 1371

甲斐市

くろだ小児科・耳鼻科	西八幡 1939-2
小山医院	島上条 492-1
敷島クリニック	中下条 246
清水内科循環器科医院	篠原 1429-1
中沢クリニック	竜王 3091-1
原口内科・腎クリニック	篠原 2975-1
内科・呼吸器内科 保坂クリニック	竜王新町 2298-6
竜王ファミリークリニック	富竹新田 1757-1

昭和町

あいのた内科消化器科クリニック	中西条 1481-2
風間内科医院	押越 916-1
昭和メディカルクリニック	飯喰 404-2
森川医院	河東中島 1903

中央市

きたむらクリニック	若宮 23-2
玉穂ふれあい診療所	成島 2439-1
西野内科医院	山之神 2389-1
若葉クリニック	浅利 1686-2

南アルプス市

こうの内科クリニック	桃園 1688-3
巨摩共立病院	市桃園 340
白根なかざわクリニック	在家塚 52-6
白根徳洲会病院	西野 2294-2
まつざきクリニック	下宮地 624

富士川町

峡南医療センター企業団 富士川病院	鯉沢 340-1
----------------------	----------

身延町

身延町早川町国民健康保険 一部事務組合立飯富病院	飯富 1628
-----------------------------	---------

南部町

南部町国民健康保険診療所	南部 8050-1
--------------	-----------

市川三郷町

医療法人啓徹会市川メディ カルクリニック	高田 518-1
溝部医院	市川大門 1235

大月市

地方独立行政法人 大月市 立中央病院	大月町花咲 1225
稚枝子おおつきクリニック	大月 1-8-5
武者医院	大月 1-15-18

都留市

都留市立病院	つる 5-1-55
東桂メディカルクリニック	十日市場字名主目 958-1

上野原市

上野原市立病院	上野原 3504-3
---------	------------

富士吉田市

医療法人大田屋会 大田屋 クリニック	上吉田 5-8-3
医療法人和彦会 くわざわ クリニック	上吉田 2-13-2
高田内科クリニック	上吉田 4203-2
富士の森クリニック	上吉田 7-12-14
樂天堂整形外科	上吉田 2-5-1 富士急 ターミナルビル5階

富士河口湖町

かわぐち湖ファミリークリ ニック	小立 4115-1
山梨赤十字病院	船津 6663-1

鳴沢村

なるさわクリニック	鳴沢村 2126-1
-----------	------------

※この一覧は、あくまでもニコチン依存症管理料の施設基準届出済み医療機関確認のための参考資料として使用してください。

※医療機関から発行された該当処方せんの備考欄には、保険適用の根拠として「ニコチン依存症管理料の算定に伴う処方である。」と必ず記載されています。

(平成18年6月1日付 保医発第0601001号 厚生労働省保険局医療課長通知、(2)の①に記載)

万が一記載がない場合には、必ず医療機関へ疑義照会が必要となりますので取扱いの徹底をお願いします。

コピーまたは切り取ってご送付ください

ドーピング禁止薬に関する問合せ用紙（薬剤師会ホットライン用）

山梨県薬剤師会薬事情報センター 宛

問合せ日： 年 月 日

氏 名：

電 話 番 号：

FAX 番 号 ※：

メールアドレス※：

※回答は FAX で行いますので、FAX 番号は必ずご記入ください。

基本情報（以下の情報がないと正確な回答が行えない場合がございます）

① 質問者の立場（ 医師・薬剤師・選手・AT・コーチ・保護者・その他（ ））

② 医薬品使用者の競技種目（ ）

③ 医薬品使用者の性別（ 男性 ・ 女性 ）

④ 医薬品使用者の年齢（ 10・20・30・40・50・60・70・80・90 ）才代

問合せ対象医薬品

	製品名 (会社名)	使用状況 (いずれかに○)	備考
1	()	未使用・使用中 過去に使用	
2	()	未使用・使用中 過去に使用	
3	()	未使用・使用中 過去に使用	
4	()	未使用・使用中 過去に使用	
5	()	未使用・使用中 過去に使用	

※ 医薬品名はフルネームで正確に記載してください（〇〇プレミアム、〇〇DXなど）。

※ 医薬部外品・健康食品・サプリメント・化粧品、海外の医薬品等については、医療上必須のものではない、成分表示が正しい保証がないなどの点から判断・回答できません。

※ 備考欄は、その医薬品に関して特別な事項がある場合にご記入ください。

※ 回答にお時間がかかることがありますので、ご了承ください。